

日本英語学会第43回大会

日時：2025年11月8日(土)・9日(日)

場所：九州大学 伊都キャンパス (Kyushu University, Ito Campus)
(〒819-0395 福岡市西区元岡744)

第1日 11月8日(土)

午前

ワークショップ 9時30分より11時45分まで

第1室 項の具現化と言語理論：様態・結果の相補性仮説のその先へ(イースト2号館 D-103室)
企画者 白杵 岳(京都産業大学)
司会者 白杵 岳(京都産業大学)
発表者 前田 宏太郎(愛媛大学)、出水 孝典(神戸学院大学)、白杵 岳(京都産業大学)

第2室 節性の観点から見る周縁部の構造と節領域について：
極小主義プログラムの30年をめぐって(イースト2号館 D-105室)
企画者 宗像 孝(横浜国立大学)
司会者 宗像 孝(横浜国立大学)
発表者 石井 透(明治大学)・後藤 亘(東洋大学)、廣川 貴朗(福井大学)、宗像 孝(横浜国立大学)、戸塚 将(宮城教育大学)

受付 11時30分より(イースト2号館 エントランス)

総会 12時より12時50分まで(大講義室II/Zoom)

◇開会の辞 会長 渡辺 明(東京大学)
◇開催校代表挨拶 九州大学大学院人文科学研究院長 遠城 明雄
◇委員会・事務局報告
大会運営委員会報告 委員長 三上 傑(大東文化大学)
編集委員会報告 委員長 本間 伸輔(新潟大学)
広報委員会報告 委員長 江頭 浩樹(大妻女子大学)
事務局報告 事務局長 葛西 宏信(青山学院大学)
学会賞委員会報告 委員長 早瀬 尚子(龍谷大学)
◇授賞式

午後

研究発表 13時より14時15分まで

第一室(イースト2号館 D-103室)
司会 三好 暢博(旭川医科大学)
北田 伸一(新潟大学) 「感嘆文形成の認可に課される諸条件」
末永 広大(長崎大学) 「主語の移動制約再考: Affixの観点から」
第二室(イースト2号館 D-105室)
司会 小田 博宗(東京大学)
森竹 希望(福岡大学) 「African American Englishにおける主格付与に関する一考察」
佐藤 亮輔(北海道教育大学) 「内的併合とラベルの二重性」
第三室(イースト2号館 E-109室)
司会 水谷 謙太(愛知県立大学)
Asako Matsuda (Wayo Women's University)
"Zibun, First-Person, and PRO: The Boundary between *De Se* and *Non-De Se*"
堤 博一(都留文科大学) 「「自分」と「彼」の照応から見たde re信念文の分析」
第四室(イースト2号館 E-110室)
司会 堀内 ふみ野(日本女子大学)
藤原 隆史(松本大学)
「COHAにおける状態変化動詞に後続する変化結果を表す前置詞句の通時的分析
—ベイズ推定を用いた情報幾何学的距離による可視化—」
中野 裕太(筑波大学 大学院) 「情報構造から考える提供動詞を含む構文の交替現象」
第五室(イースト2号館 E-112室)
司会 菊地 翔太(専修大学)
外 翔太(名古屋大学 大学院) 「使役動詞の受動文における原形不定詞補文の歴史的発達」
長谷川 優菜(名古屋大学 大学院) 「英語における主語wh疑問文に関する極小主義的分析」

公開特別シンポジウム(言語系学会連合との共催) 14時45分より17時30分まで

A室 いま、例文を見つめ直す: 実りある対話を目指して(大講義室II/Zoom)
司会 野中 大輔(工学院大学)
講師 梅谷 博之(武蔵野大学) 「フィールド言語学における例文の役割」
講師 平沢 慎也(慶應義塾大学) 「認知文法と例文: Langackerへの(潜在的)誤解を考える」
講師 大名 力(名古屋大学) 「コーパスに基づく定量データの信頼性と解釈の妥当性について」
講師 岩田 祐子(明治大学) 「発話の意味はコンテキストで決まる: 談話研究の面白さと難しさ」

シンポジウム 14時45分より17時30分まで

B室 生成文法と代数的言語学の新展開(イースト2号館 D-103室)
司会 福井 直樹(上智大学)
講師 福井 直樹(上智大学) 「生成文法と代数的言語学」
講師 上野 優太郎(上智大学 大学院) 「探索の数理」
講師 梅島 奎立(東京大学) 「数理的言語モデルの生物学的妥当性」

C室 TAMの万華鏡 — 他の西欧言語から見た英語の時制(Tense)・相(Aspect)・モダリティ(Modality) —
(イースト2号館 D-105室)
司会 和田 尚明(筑波大学)
講師 和田 尚明(筑波大学) 「Be Going To・Aller・Gaan—英仏蘭語のGO未来の対照研究—」
講師 渡邊 淳也(東京大学) 「フランス語の現在形の特徴—英語との比較—」
講師 山村 ひろみ(九州大学 特任研究者) 「スペイン語の進行形の特徴—英語との比較—」

懇親会 18時より20時まで
ビッグスカイ(食堂) 会費: 4000円(大学院生 3000円、学部生 2000円)

第2日 11月9日(日)

午前

受付 9時00分より(イースト2号館 エントランス)

研究発表 9時30分より11時30分まで

第六室(イースト2号館 D-103室)
司会 菅野 悟(東京理科大学)
荒井 鴻汰(学習院大学 大学院) 「異常格標示構文とそのウイルス理論的分析」
山本 天斗(九州大学 大学院) 「再帰代名詞と束縛代名詞の分布に対する原理的な説明への試み」
司会 木村 博子(駒澤大学)
北原 久嗣(慶應義塾大学) 「最小探索に基づくフェイズ主要部(C, v*)の解釈手続きについて」
第七室(イースト2号館 D-105室)
司会 山田 彬亮(慶應義塾大学)
山口 洋輝(学習院大学 大学院) 「日本語における非典型的の主語構文の構造と格付与について」
小林 亮哉(名古屋工業大学) 「As-inversionの歴史的発達について」
司会 水谷 謙太(愛知県立大学)
坂本 瑞生(東北大学 大学院)
「統語論・語用論インターフェースとしての叙述関係と自由拡充: Copy RaisingとProlepsisの分析」
第八室(イースト2号館 E-109室)
司会 森田 千草(帝京大学短期大学)
松田 佑治(名古屋学院大学)
「be hoped to VPの準助動詞化を支えるメカニズムとその容認度: be said to VPとの比較分析」
出水 孝典(神戸学院大学) 「動詞jumpと様態・結果の相補性」
第九室(イースト2号館 E-110室)
司会 安原 正貴(茨城大学)
山口 真史(関西外国語大学) 「英語における結果構文に対する小節構造分析の妥当性」
中村 哲也(関西大学 大学院) 「目的語位置に歩かない実体が生じるwalkについて」
司会 野中 大輔(工学院大学)
岩宮 努(三重大) 「不変化詞upを伴う句動詞に生じる自動詞構文」
第十室(イースト2号館 E-112室)
司会 細田 裕幸(島根大学)
飯田 昇汰(名古屋大学 大学院) 「前置詞与格構文における語順変異の通時的変化」
中村 丞汰(名古屋大学 大学院) 「コピー繰り上げ構文の史的発達とForm Copyに基づく統語的分析」

午後

特別講演 13時より16時20分まで(大講義室II)

第I講演 「言語学と社会・言語学とメディア」
司会 堀内 ふみ野(日本女子大学)
講師 井上 逸兵(慶應義塾大学)
第II講演 「直観判断と英語の実態の齟齬を考える—実証的英語語法研究の立場から」
司会 野中 大輔(工学院大学)
講師 住吉 誠(関西学院大学)
第III講演 「一般言語学から見た英語と日本語」
司会 熊谷 学而(関西大学)
講師 窪田 晴夫(国立国語研究所)

交通: JR筑肥線九大学研都市駅からバスで15分。あるいは博多駅から西鉄バス急行で50分。詳しくは九州大学ホームページ、あるいは大会資料・プログラムをご覧ください。

参加費: 会員(一般)2,000円、非会員(一般)3,000円、大学院生2,000円、学部生以下1,000円。ただし、公開特別シンポジウム(シンポジウムA室)のみの入場は無料。

参加登録: 英語学会ホームページより、事前に大会参加登録・参加費納入をお願いいたします。また、公開特別シンポジウムのみの参加の場合は無料ですが、公開特別シンポジウムにオンラインで参加される場合は別途オンライン参加事前登録が必要です。詳しくはホームページをご覧ください。

○キャンパス(校舎内および通路)は禁煙です。

○8日・9日の両日も大会会場の大学イーストゾーンでは食堂は営業していません。生協売店は両日も10:45~13:15まで開店しておりますが、数に限りがございますので昼食は各自でご持参いただくようご協力をお願いします。その他、キャンパス周辺の情報につきましては大会資料・プログラムをご覧ください。

○書籍展示会場: イースト2号館 E-101~104室

会長: 渡辺 明(東京大学)
大会運営委員: [委員長] 三上 傑(大東文化大学)、[副委員長] 堀内 ふみ野(日本女子大学)、菊地 翔太(専修大学)、熊谷 学而(関西大学)、香本 直子(石川工業高等専門学校)、森田 千草(帝京大学短期大学)、菅野 悟(東京理科大学)、細田 裕幸(島根大学)、野中 大輔(工学院大学)、安原 正貴(茨城大学)、小田 博宗(東京大学)、木村 博子(駒澤大学)、水谷 謙太(愛知県立大学)、三好 暢博(旭川医科大学)、山田 彬亮(慶應義塾大学)

開催校委員: [代表] 西岡 宣明、大津 隆広、大塚 知昇、前田 雅子、吉村 理一

開催校協力委員: 黒木 隆善(九州共立大学)、下飯屋 翔(産業医科大学)、田中 公介(産業医科大学)、團迫 雅彦(北九州市立大学)、森竹 希望(福岡大学)

事務局: [事務局長] 葛西 宏信(青山学院大学)、稲田 俊一郎(明治薬科大学)、猪熊 作巳(実践女子大学)、加藤 孝臣(上智大学)、塩原 佳世乃(東京女子大学)、菅原 彩加(早稲田大学)、中尾 千鶴(東京大学)、三山 美緒子(明治薬科大学)

* 学会誌English Linguisticsならびに新人賞への応募締切日等につきましては、Newsletter「え〜ごがく」および学会ホームページ(https://elsj.jp/)をご覧ください。